

令和8年度

兵庫県立阪神昆陽高等学校入学者募集要項

【多部制 2月選抜】

問い合わせ先

兵庫県立阪神昆陽高等学校

〒664-0027 兵庫県伊丹市池尻 7 丁目 108 番地 TEL 072-773-5145 FAX 072-773-5162

ホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~hanshinkoya-sn/index.html>

インターネット出願に関する問い合わせ先

受付時間 令和7年12月15日（月）～令和8年3月31日（火）

① コールセンター（ヘルプデスク）平日9:00～17:00 TEL 043-400-3425

② 問い合わせフォーム 24時間受付

システムのログイン画面または、システムにログインしメニューからリンクにアクセスして問い合わせ内容を入力。

I スクール・ポリシー（三つの方針）

○グラデュエーション・ポリシー（育成をめざす資質・能力に関する方針）

- ① 自ら判断し、行動することのできる社会性を持った生徒を育てます。
- ② 失敗を恐れず、何事にも自分のペースでチャレンジする生徒を育てます。
- ③ 他者とのコミュニケーションを大切にするとともに、生徒にレジリエンスの能力を育みます。
- ④ 自らの進路や自己実現に向けて、主体的に取り組むことのできる態度を育みます。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ① 少人数制による義務教育段階の内容を含めた基礎・基本の学びを行います。
- ② 交流及び共同学習などを通じて、ノーマライゼーションの学びを行います。
- ③ 学校設定科目等を通して主体的に学ぶことにより、より高い目標に向かう学びを行います。
- ④ 生徒の心に寄り添うとともに、状況に応じて毅然とした生徒指導に取り組みます。

○アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- ① 学校生活を大切にし、自分のペースで前向きに努力しようとする生徒を募集します。
- ② 互いを尊重し、向上しようとする生徒を募集します。
- ③ なりたい自分を想像し、そのなりたい自分に向かって努力できる生徒を募集します。

II 学校の特色

- 1 昼夜開講の多部制単位制高等学校。1部、2部、3部(夜間)で、それぞれ1日4時間の授業を開講します。
- 2 本校の履修規定を満たした場合は他部の授業も受講でき、3年間での卒業も可能です。
- 3 併設の阪神昆陽特別支援学校の生徒との交流及び共同学習を行います。

III 選抜方法

入学者選抜の方法は令和8年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱（以下、「選抜要綱」という）による。

IV 入学者選抜

1 募集定員等

- (1) 単位制による課程（多部制） 普通科 280名
- (2) 入学者の選抜は1部、2部、3部ごとにそれぞれ行う。
- (3) 各選抜の募集定員数は、右表のとおりとする。
(注) 合格者が表の人数に満たない場合は、その不足数を以降の選抜の定員に加えることができる。

部	1部	2部	3部(夜間)
募集定員	100名	100名	80名
2月選抜	60名	60名	56名
3月選抜A	20名	20名	8名
3月選抜B	15名	15名	12名
8月選抜	5名	5名	4名

2 出願資格等

- (1) 選抜要綱第11003項による。

入学を志願することができる者は、令和8年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者とする。

- (2) 各選抜における出願資格の区分は、下表のとおりとする。

試験区分	出願資格の区分
2月選抜	令和8年3月に中学校等を卒業見込みの者又は中学校既卒者等
3月選抜A	2月選抜に同じ
3月選抜B	転・編入学希望者
8月選抜	中学校既卒者等又は転・編入学希望者

① 外国の中学校等の既卒者（卒業見込み）は、卒業（見込み）を証明する書類をインターネット出願システムに添付すること。

② 3月選抜B及び8月選抜の受検希望者は、出願前に必ず本校に問い合わせること。

③ 8月選抜は令和8年8月に実施予定である。（詳細は別途発表）

【2月選抜】

1 システムにおける出願方法

(1) 志願者の行う手続については次のとおりとする。

- ① 志願者は、令和7年12月15日以降にインターネット出願に関わる「アクセス案内」の2次元コードを読み取り、インターネット出願システム（以下、「システム」という）にアクセスして、志願者アカウントを登録する。

※ 県外及び海外等からの志願者は、必ず本校に問い合わせの上、②以降の手続きを行うこと。

- ② 志願者は、出願情報をシステムに登録する。
- ③ 志願者は、中学校長による出願の承認手続が進められるよう入学考查料（950円）を支払う。
- ④ 志願者は、志願理由書（本校所定様式）を作成し、中学校に提出する。（令和7年4月1日現在満18歳以上の者は、保護者名の記入は不要。）
- ⑤ 志願者は、受検票が印刷可能になれば、A4コピー用紙（普通紙）に印刷して検査当日に持参する。
- ⑥ 志願者は、マイページで合否結果を確認する。

(2) 中学校等の行う手続は次のとおりとする。

- ① 中学校長は、自校のポータルサイトを開設する。

- ② 中学校は、志願者の出願情報や入学考査料支払等に不備がないことを確認する。
 - ③ 中学校は、調査書情報をシステムに登録する。ただし、令和7年4月1日現在満20歳以上の者に関する調査書情報は登録を要しない。
選抜要綱第3006項(3)に係る副申書及び自己申告書（選抜要綱様式2及び様式3）がある場合はシステムに添付する。
 - ④ 中学校は、志願者の作成した志願理由書をシステムに添付する。
 - ⑤ 中学校長が特別な教育ニーズがあると認めた者については、調査書情報の他に副申書（様式自由）をシステムに添付することができる。
 - ⑥ 中学校は、その他、必要とする書類等をシステムに添付する。
 - ⑦ 中学校長は、第1016 項に定める中学校長承認期限令和8年2月5日（木）12:00までに、出願に必要なすべての情報の承認を行う。出願を承認した高等学校・学科及び部を変更することはできない。
 - ⑧ 中学校長は、合格者のある場合、令和8年3月4日（水）17:00までに、学年学習評定一覧表の情報をシステムに登録する（多部制3月選抜A等の志願者があるなど、別途、同一の学年学習評定一覧表の情報を登録する場合は、重ねての登録は不要）。ただし、過年度卒業者のみが出願している高等学校については登録を必要としない。
- ※システムの操作方法については、インターネット出願のウェブサイトにあるマニュアルを参照すること（<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/koko/nyuushi/shutsugan>）。

2 出願に関する留意事項

- (1) 志願者は、中学校長承認期限を過ぎると出願できない。また、志願者は、中学校出願承認情報等の変更はできない。
- (2) 中学校長がシステムに添付する書類等のファイル形式は、原則としてpdfとする。
- (3) 名前等については、システムに表示できる文字を使用し、システムに表示できない場合、中学校長は、表記に関する申告書（選抜要綱様式8）を作成し、システムに添付する。

3 検査日程等

検査日	時間	8:30	8:40～8:50	9:10～10:00	10:20～
令和8年2月16日（月）	内 容	集合	注意	作文（600字程度）	面接

（注）① 面接は、グループ面接とする。
 ② 面接の時間は、当日に指示する。

4 検査場所

兵庫県立阪神昆陽高等学校

5 持つくる物

受検票、筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム）、腕時計、上履き、靴を入れる袋

6 合否結果の発表

- (1) 合否結果は、令和8年2月20日（金）14:00以降にシステムにログインし、マイページにより確認すること。電話等による問い合わせには応じない。
- (2) 合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することはできない。
- (3) 合格者説明会 令和8年3月19日（木）13:00～ 必ず合格者、保護者ともに出席すること。

7 その他

- (1) 検査当日は8時30分までに本校集合場所に集合し、本校職員の指示に従うこと。
- (2) 検査室に持ち込みできない物
下敷き、筆箱、三角定規、分度器、計算機（時刻表示付きを含む）、分度器・計算機等が付いた定規、計算機や辞書機能等が付いた時計、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末やウェアラブル端末等、その他受検に必要なもの。
所持していることが判明した場合、不正行為とみなすことがある。
- (3) 遅刻者については、各検査開始後10分以内の場合においては受検を認めるが、検査時間の延長は行わない。
- (4) 受検票を忘れた場合は、事務室へ申し出て再交付を受けること。
- (5) その他、受検に関して不明な点は、出身中学校に問い合わせること。受検当日の問い合わせ、連絡などは本校へ直接問い合わせること。
- (6) 検査終了時まで校外に出ること及び外部と連絡をとることはできない。

受検番号 ※

記入しないでください

志願理由書

令和 年 月 日

兵庫県立阪神昆陽高等学校長 様

志願者名 _____

保護者名 _____

下記により、貴校への入学を志願します。

記

1 本校を志願した理由は何ですか。

2 将来の夢は何ですか。

3 本校でどのような学校生活を送りたいと考えていますか。

4 あなたの自己PRをしてください。

※ 中学校長は、志願者が作成したものをシステムに添付する。

※ この書式は本校ホームページよりダウンロード可能。